

2019年12月の記事一覧

2学期 終業式

本日、2学期の終業式を行いました。

昨日まで体調を崩していた生徒もいましたが、この日は全員が無事に式に参加することができました。

事前に表彰の伝達があり、2年生の一人が表彰を受けました。



その後、中学校各学年の代表生徒が2学期を振り返って得たことについて発表しました。どの生徒も自分自身の成果や課題をしっかりと捉えて、堂々とした姿で決意を述べていました。



続いて小学生も2学期の成果について発表しました。大きな声で元気よく、大変立派でした。

終業式では、校長先生のお話を聞きながら、改めて2学期を振り返ったり、冬休みや3学期への決意を新たにしたりしており、みんな引き締まった表情でした。





明日から冬休みになります。

児童・生徒ともに家庭での時間を充実したものにしてください。

3学期の始業式では、全員の元気な姿が見られることを楽しみにしています。

【立志寮】1日English Day (寮生企画)

12月18日立志寮では、寮生発案による企画で『1日English Day』を行いました。

この企画は、15名の寮生が寮生活を充実させるための企画をプレゼンし、投票した結果、見事に得票数1位となり、実現した企画です。

内容は、1日限定で寮の中での会話をすべて英語でやってみよう！というものです。

わからなくても「なんとかする」をスローガンにして、挑戦しました。



この企画は、事前に予告することなく、突然開催されるということで、ビックリしている寮生もいましたが、始まってしまえばやるしかない、みんな一生懸命に会話していました。

夕食時には、「冬休みのプラン」というテーマが与えられ、今ある英語力を駆使し、一生懸命に会話していました。1年生はとまどいながらですが、ジェスチャーを交えながら必死に伝えようとしていました。

そして、この日はALTによる英語講座もありましたので、まさにオールEnglish。

いつも以上に盛り上がった英語講座になっていました。



翌朝の登校をもって、この企画は終了になりましたが、最後は、寮の玄関のホワイトボードに

英語で一言メッセージを書いて、登校していきました。
またやりたいという声が多かったので、次の開催までにさらに英語力を磨いておこう！

学校運営協議会 開催

12月19日（木）別子校区学校運営協議会が開かれました。
2学期の取組の報告や学校評価からの今後の課題、防災についての意見交換などが主な議題内容でした。
委員の皆様からは、「子どもたちが地域に出向き、活動の場を広げているのが嬉しい。」「ホームページを更新してくれることで、学校の様子がよくわかる。」といったご意見をいただきました。
また、今後の課題として、地域、保護者、学校が協力して防災について学ぶことを確認し、具体化することを確認しました。
委員の皆様、お忙しい中、ありがとうございました。



今年度初積雪です

2学期最後の週、別子で今年度初めての積雪でした。
屋根や山の木々には雪がたくさんついています。
道路にも結構な深さで積もっており、
先生方は通勤が大変です。



【中学校】生徒会役員選挙

生徒会役員選挙の立会演説会と投票を行いました。
この日までの約1週間、立候補者たちはそれぞれが主張することを公報にまとめたり、各クラスをまわって演説をしたりしながら訴えを続けてきました。



この日の立会演説会で、それぞれがやりたいと思っていることを熱のこもった演説で伝えていました。



どの候補者も、これまでの生徒会の取組をさらに発展させたり、全く新しい取組を考え出したりしており、大変期待の持てる立ち居振る舞いでした。



その後、投票が行われ、翌日には生徒会長及び、生活委員長、環境委員長が決定しました。これから仕事内容についての引き継ぎが行われ、年明けの3学期から新生徒会役員が本格的に動き出します。

生徒会役員が全校生徒のリーダーとして引っ張り、そして全校生徒は自分たちが選んだリーダーを支える関係で、これからの別子小・中学校を作り上げてほしいと思います。

2 学期全校英語

We had a special English class in the 6th period on December 18th. It became one of the exciting events held at the end of the 2nd term to show our progress to each other.



The goal for the class was to improve our English skills by helping each other positively. We we re all achieved this goal for sure!

The grade 1 students introduced someone they like.



The grade 2 students made a speech on what we can do to give the earth a future.



The grade 3 students talked about the most important thing to them.



Every performance was great and well-prepared.



All the students enjoyed some activities such as the 3-hint quiz, vocal exercises by R-L *Oniisan*, singing a song, impromptu 1-minute chats and group work. The topics for 1-minute chats were a little harder but everyone tried hard to achieve today's goal by following the eight rules: smile, positive, energy, active, reaction, passion, challenge, and SPR !

【小学校】おもちゃランドを開いたよ

低学年の児童は生活科の時間に見つけた秋の風物を使っておもちゃを作成しました。そしておもちゃランドを開き、別子保育園の園児や三年生を招待しました。司会や遊び方の説明をみんなで分担し、責任をもって活動できました。また年下の友だちにも優しく接することもできました。三年生はミッションを与えられ、一つ一つミッションをクリアすることにも楽しさを感じていました。今回のおもちゃランドも子どもたちの笑顔が溢れ、良い交流ができました。



【小・中交流】構成的グループエンカウンター

小・中学校の児童・生徒に加え、今回は教職員も参加して、構成的グループエンカウンター（SGE）を行いました。

この活動は、交流体験を通して、お互いの本音や価値観を知り、自己発見・他者発見をしていくものです。



はじめに、SGEの目的のおさらい、その後、全員との握手をして、お互いの距離を縮めました。



今回のエクササイズは、『ビーイングカード』というもので、「こんな大人になりたい」というテーマでの小グループの対話です。
 児童・生徒同士の交流の中に大人である教職員も混じることで、いつもとは少し違った関係で対話できていました。



真剣に人の話を聴いたり、一生懸命に自分の考えを伝えたり、みんなで笑顔になったり、拍手したりしながら、今まで気付かなかった自分や相手の一面を感じているようでした。



最後は、シェアリングで、活動を通して感じたことや気付いたことを発表しました。他者の言葉を聞いて、改めて自分らしさを実感できたり、自分の考えを深めたりして、大人も子どももなく、お互いの「らしさ」を認め合う活動になりました。



これからも小・中学校の交流を進めていきます。

「働く人に学ぶ」講座【木材加工等】（中学1年）

別子木材センターへお邪魔して、「働く人に学ぶ」講座を行いました。
 別子山産の木材を使用した木材加工や、愛媛県特産の「さくらひめ」の栽培など、様々な仕事を行っていました。
 本校で使用している机の天板も、ここで作られました。



愛媛県産、別子産の木材や花が、たくさんの人に喜ばれるようにという思いを込めて仕事をされていた皆さんからたくさんのことを学べた時間でした。

【中学校】瀬戸内工進曲 観劇

13日に、坊っちゃん劇場でミュージカル『瀬戸内工進曲』を観てきました。
 新居浜が舞台で、主人公 伊田清吉さんが、恋と自分の将来の夢に揺れ動く中、仕事に真剣に向き合う父の背中を見て自分が歩むべき道を見つけていくというストーリーでした。
 イモさん役の吉田さんの熱演に涙を流した人もいましたね。
 舞台を初めて見て感動した人やミュージカルの面白さに心惹かれた人も多くいました。
 最後に記念撮影もしていただき、心に残る一日になりました。



学校がきれいになっています

12月から、別子小・中学校に用務員さんが来てくださっています。
 まだ、勤務を始めて10日ほどですが、学校花壇や畑、運動場など見違えるほどきれいになりました。
 冬の冷たい空気の中、色とりどりの花を見ると元気が出ます。
 用務員さんに感謝しながら、美しい学校で今日も元気に過ごします。



【立志寮】ALTによる英語講座

この日は、9月から新しく来られたALTが立志寮で英語講座を行いました。
この講座は、定期的に週に1回程度、寮生の自由参加によって行われています。



今回は、グループを作って、イタリアについて英語で自由に対話をし、英語を使ったテレビ番組を数分の準備で作り、実演するといった内容でした。



ALTが寮生をうまくコーディネートすることで、みんなが一生懸命英語を話そうとしており、たくさんの笑顔が見られる時間になりました。
来週の英語講座も楽しみです！

(今晚は、外の満月がとてもきれいな立志寮でした。)



「働く人に学ぶ」講座【地方公務員】（中学1年）

「働く人に学ぶ」講座の2回目として、

【地方公務員】の仕事を知るために別子山支所を訪れました。

公務員全体としてのお話に加えて、別子山支所ならではの仕事内容などたくさんのお話を聞くことができました。

別子山地区の水道施設を見せていただきましたが、

別子山地区には6年前まで上水道がなかったそうです。



【小学校】消防クラブ修了式をしたよ

今回で消防クラブは、4回目になり3年生は修了式を迎えました。
この日の活動は、映像を見ながら今まで学習してきたことを振り返りました。

子どもたちは、事前に準備できることや火事や災害が起きた時、自分たちができることを発表し、感想に書いていました。

三年生の児童は、修了証を受け取りました。

消防クラブで教えていただいたことを日々の生活に生かしていきたいと思います。



【中学校】2学期末テスト

2学期末テストを行いました。

この日で期末テストは最終日となりました。

生徒たちは、日々の学習を確認しながら準備を進め、この日も全員が真剣な表情でテストに臨んでいました。



このテストが終わると、いよいよ生徒会役員選挙も始まります。
 2年生が中心で学校を動かすようになってきたり、3年生は進路選択や卒業を意識するようになってきたりしてきます。
 よい形で今年が終えられるように過ごしていきましょう。
 みんなお疲れ様。

【小学校】社会科・生活科見学に行ったよ

小学生は先日社会科・生活科見学で喜光地商店街と今井醤油醸造所へ行きました。喜光地商店街では、どんなお店があるか調べ、いくつかのお店で聞きたいことや不思議に思ったことをインタビューしました。初めてのインタビューに少し緊張気味でしたが、上手にインタビューすることができました。



次に今井醤油醸造所を見学しました。醤油は何から作られているのか、おいしさの秘密についても教えてもらい、もろみを仕込んである樽を見学させていただきました。また、醤油の味比べもさせてもらい、醤油には多くの種類があることも知りました。身近にある醤油について学ぶことができました。お弁当もみんなで食べて、お弁当の中身の話をしたりしながら

普段の給食とは違った昼食を食べることができました。
社会科・生活科見学は、学びの多い学習ができました。



【立志寮】第17回寮生会

11月28日に第17回寮生会を開きました。

この日のメインとなる活動では、「仲イチチャンネル」と題して、寮生同士の仲間のよいところを伝え合うという交流を行いました。



寮生たちは、毎日の日誌に仲間の良いところを「仲間の一善」という欄に記入しています。

いつもであれば、寮担当教師がまとめて寮生会でプリントにして配布するのですが、この日は直接面と向かって伝える活動にしました。



3年生が1年生に、1年生が2年生に、最後は2年生が3年生に伝えました。
自分の良いところをみんなの前で伝えられている寮生たちの表情は、照れくさそうにはにかんだり、笑顔をこらえきれなくなったり、顔を赤らめたりしながら聞いていました。



それを聞いている他の寮生も先生方もみんなが温かい気持ちになりました。
たまには、こういった活動もいいですね。
翌日の寮生の日誌にも、伝えられた多くの寮生が「楽しかった」「うれしかった」、
さらには伝えた方も「気持ちがスッキリした」などといった感想が書かれており、
改めて寮生同士の絆を強くする寮生会となりました。



現寮長・副寮長が行う寮生会も12月のラスト1回となりました。
次回の寮生会で有終の美を飾りましょう！

【立志寮講座】第1弾！ドイツ講座

この日の寮での夕食後、別子小学校の教諭で昨年まで
ドイツのハンブルグ日本人学校で勤務されていた先生による
「ドイツ講座」を行いました。



国際理解に関心の高い寮生たちの目はキラキラと輝いており、
表情は真剣そのもの。
身を乗り出して聞いている寮生が多かったです。



ドイツの日常や文化、現地の日本人学校の様子などを多くの写真を使って、
説明され、日本の当たり前とは異なる海外の異文化に触れ、

たくさんの驚きの声があがりました。



翌日の寮生の日誌には、「ドイツに行ってみたくなった」、
「今までのイメージと違って、驚いた」などの感想が溢れ、
今後の講座も楽しみにしているようでした。
今後も機会を見つけながら、様々な視点から知的な刺激が得られるような講座を
開催していきたいと思っています。